

【財産収支状況書の記載方法】



整理番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

財 産 収 支 状 況 書

令和 ○年 4月 20日

1 住所・氏名等

住 所 所在地	〇〇県〇〇市〇-〇	氏 名 名 称	海田 太郎
------------	-----------	------------	-------

2 現在納付可能資金額

現金及び預貯金等の種類	預貯金等の額	納付可能金額	納 付 に 充 て ら れ な い 事 情
現金	30,000円	0円	☐ 運転資金 ☒ 生活費 ☐ その他
海田銀行海田支店	普通 100,000円	0円	☒ 運転資金 ☐ 生活費 ☐ その他
	円	円	☐ 運転
	円	円	☐ 運転

現金、預貯金等の額のうち、すぐに納付できる額を記載してください。この金額を、「猶予申請書」の「③現在納付可能資金額」欄に記載してください。

現在納付可能資金額 (A)	0円 ※ (A) は、前記の③「現在納付可能資金額」欄へ転記
---------------	--------------------------------

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

区 分	見 込 金 額
収入	
売上、給与、報酬	2,500,000円
その他()	円
今後の収入と支出の見込金額を(1か月分)を記載してください。	2,500,000円
支出	
仕入	1,200,000円
給与、役員給与	450,000円
家賃等	200,000円
諸経費	100,000円
借入返済	200,000円
生活費は納税者が個人の場合のみ記載します。	円
生活費(扶養親族 3 人)	2,800,000円
② 支 出 合 計	2,430,000円
③ 納 付 可 能 基 準 額 (① - ②)	★ 70,000円

4 分割納付計画 (B) ※分割納付金額は、3の③の欄を基に記載し、申請書⑤「納付計画」欄へ転記

月	分割納付金額	増減理由	納付積立金額
4月	0円	新型コロナウイルスの影響で売上の減少が見込まれる。	円
5月	0円	〃	円
6月	0円	〃	
7月	0円	〃	
8月	0円	〃	
9月	50,000円	〃	円
10月	0円	備品(10万円)の買替えのため。	円
11月	0円	新型コロナウイルスの影響で売上の減少が見込まれる。	円
12月	20,000円	〃	円
1月	100,000円	毎年、年始は売上が増加する。	円
2月	20,000円	新型コロナウイルスの影響で売上の減少が見込まれる。	円
3月	10,000円＋延滞金		円

「③納付可能基準額(①-②)」欄で算出した金額(★)の金額を納付できない場合等は、その理由を記載してください。

【備考】

5 財産等の状況

(1) 売掛金・貸付金等の状況

売 掛 先 等 の 名 称 ・ 住 所	売 掛 金 等 の 額	回収予定日	種 類	回 収 方 法
A建設株式会社 広島県安芸郡海田町〇〇	1,000,000 円	令〇・5・31	売掛金	振込み
	円	・ ・		
	円	・ ・		

(2) その他の財産の状況

不 動 産 等	自宅(広島県安芸郡海田町〇〇)	国債・株式等	なし
車 両	なし	そ の 他 (保 険 等)	事業所(広島県安芸郡海田町)敷金

(3) 借入金・買掛金の状況

借 入 先 等 の 名 称	借入金等の金額	月 額 返 済 額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担 保 提 供 財 産 等
海田銀行海田支店	10,000,000円	200,000円	令〇年 5月	可 (否)	自宅(広島県安芸郡海田町〇〇)
	円	円	年 月	可 ・ 否	

売掛金、不動産等の財産の状況や、銀行借入等の債務の状況を記載してください。記載に代えて、財産等の状況が確認できる書類(売掛帳、借入明細等)の写しを添付していただいても構いません。